# 山形県西川町　地域未来交付金　実施状況及び効果検証

（単位：円）

【事業名：月山カヌービレッジ構想推進事業】

| 所管課 | タイプ名 | 事業期間 | 事業（実施計画書） | | 実施主体 | 重要業績評価指標(KPI) | | | | 交付対象事業費<br>※予定 | 交付金充当額<br>※予定 | 事業開始年月 | 事業完了年月 | 効果検証結果<br>（KPI達成状況に応じた今後の対応等） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 概要 | 実施内容 | | 項目 | 単位 | 目標値 | 実績値 | | | | | |
| 観光課 | 地域未来推進型 | 令和8年度 | 事業初動期として、河川空間オープン化に伴う拠点エリアを体の基本構想を策定し、開発者による共通認識を構成するとともに、地場産業（イベント含且等）の造成・開発や実証、プロモーションの強化、販路開拓などに着手する。また、インバウンド誘客を見据えた付加価値の高いサービス提供に資するための受入環境の整備を図る。並行して、事業参加者を関係人口として取り込み、持続可能な産業維持につながるための素地をつくり上げる。 | ①地域資源を活かした拠点「月山湖」エリアの観光整備<br>河川空間オープンを契け、要河江タム「月山湖」への観光誘客を含むエリア全体の基本的な道筋を定めるとともに、リーディング事業としてのアクティビティや体験型コンテンツの実証及び造成を図る。また、長期滞在に向けた地場産品メニューを開発する。<br>（1）持続可能な仕組みつくり<br>・オープンに伴う拠点エリア占用に伴う基本構想の策定<br>・エリア占用時の運営マニュアル・安全基準計画の作成<br>・カヌーセンターの誘客促進を図るためのウォーターアクティビティの次年度実証<br>・エリア上流水源地域を舞台とする資源活用イベント、ツアー等の開催<br>（2）多機能拠点の運用<br>・カヌーセンターカフェ「GASSAN BLUE」での地場産品（山菜、工芸品等）メニュー開発<br><br>②地場産業の付加価値向上と販路拡大<br>インバウンド誘客も見据えたプロモーションを強力に展開。レジャーや食、工芸品の販路獲得を進める。また、民間企業からの専門的な意見を得て、地場産品を活用したアウトドア用品など新たな「稼げる商品」の開発に取り組む。<br>（1）「西川ブランド」のマーケティング展開<br>・カヌーセンター及びエリア上流域（観光立寄施設、宿泊飲食店等）への誘客に向けた一体的なプロモーション<br>・魅力アップのための冬季利活用を含むアクティビティ群（キャンプ場の等）の商品化<br>（2）スポーツ＊産業のシナジー創出<br><br>③国際基準の競技環境の確立と「外貨」の獲得<br>カヌーレーン等の信頼性・設置性に合わせて、国際大会（アジア・パシフィック大会等）等の大規模な大会やナショナルチームの合宿を定期的に受け入れる体制を構築するとともに、長期的な滞在を促すことによる町内飲食小売店等への経済効果促進につなげる。<br>（1）競技インフラの高度化<br>・国際的な大会招致に対応するサイン（サイネージ）の機器<br>・大会用（イベント用を含む）、監視艇の基準対応に係る点検等<br>（2）戦略的な大会・合宿誘致<br>・エリア誘致と同時に、つながりを活かしてマザーア用け大会の開催<br>・大規模大会と同時に開催する付帯誘客イベントの開催<br>・国際大会等関係機関へのトップセールス<br><br>④次世代の担い手育成と「共助」の社会実装<br>指導者やプロガイドなどの安全面に配慮した運営スタッフを育成し、町内の雇用創出につなげる。合わせて、イベントや体験プログラム等に訪れた観光客を関係人口、ファン（地域の担い手）として昇華させ、運動、稼働することで地場産業が抱つ課題の解決を図る。<br>（1）地場産業を支える人材の養成<br>・競技指導者やプロ＊ティ＊ィ＊ィガイドの業請研修<br>・エリア全域に係る大会やアクティビティ等開催時の安全基準作成等<br>（2）「つなぐ課」による共助のマッチング<br>・町の関係人口（ふるさと住民）と地場産業の課題解決を図るためのマッチング<br>・マッチング事業としての山菜及び伝統工芸等の活在プログラム次年度実証<br><br>⑤国際基準の競技環境の確立と「外貨」の獲得（国際基準対応・競技インフラの高度化）<br>・大会・イベント時のサイン（サイネージ）看板の製作等<br>・国際基準への対応に係る更新費（カヌーレーン・ワイヤー距離表示更新） | 西川町 | ①町内観光消費額の増加（推計） | 百万円 | 236.00 | | 65,037,000 | 32,518,000 | 令和8年4月 | 令和9年3月 | |
| | | | | | | ②カヌーセンターにおける地場産品（食・材）の売上額 | 万円 | 56.00 | | | | | | |
| | | | | | | ③大会・合宿誘致に伴う延べ宿泊者数 | 人泊 | 220.00 | | | | | | |
| | | | | | | ④エリア拠点施設の年間延べ利用者数 | 人 | 7,500.00 | | | | | | |
| | | | | | | ⑤地場産業維持に資する「共助」マッチング件数 | 件 | 3.00 | | | | | | |
| | | | | | | ⑥民間主催アクティビティ・イベント数 | 事業 | 2.00 | | | | | | |

| 所管課 | タイプ名 | 事業期間 | 事業（実施計画書） | | 実施主体 | 重要業績評価指標(KPI) | | | | 交付対象事業費<br>※予定 | 交付金充当額<br>※予定 | 事業開始年月 | 事業完了年月 | 効果検証結果<br>（KPI達成状況に応じた今後の対応等） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 概要 | 実施内容 | | 項目 | 単位 | 目標値 | 実績値 | | | | | |
| 観光課 | 地域未来推進型 | 令和9年度 | 事業の中間年として、国や民間事業者を含む関係者による基本構想や各種計画への変更等を反映し、初年度のイベントやプロモーションの実証、商品の開発・販売の効果を分析して、その結果や実情等を踏まえた環境整備の拡充を含む取組内容のステップアップを図る。また、国際的な大会招致や担い手の育成は、長期的かつ段階的なプロセスを踏みながら、継続、拡充しながら取り組んでいく。 | ①地域資源を活かした拠点「月山湖」エリアの観光整備<br>「月山湖」エリア全体の基本構想等を変更に慎し進めるとともに、リーディング事業としてのアクティビティや体験型コンテンツへの誘客にさ＊ゥ＊をつける。また、長期滞在に向けた地場産品メニュー開発結果を検証し、拡充する。<br>（1）持続可能な仕組みつくり<br>・カヌーセンターへの誘客促進を図るためのウォーターアクティビティの実施<br>・オープンに伴う体験イベント、ファムツアー等の造成<br>・エリア上流水源地域を舞台とする資源活用イベント、ツアー等の開催<br>（2）多機能拠点の運用<br>・カヌーセンターカフェ「GASSAN BLUE」での地場産品（山菜、工芸品等）メニュー拡充<br><br>②地場産業の付加価値向上と販路拡大<br>・インバウンド誘客を見据えたプロモーションを志向した展開。レジャーや食、工芸品の販路の拡大を継続する。また、民間企業からの専門的な意見を得て、地場産品を活用したアウトドア用品など新たな「稼げる商品」の本格的な開発に着手する。<br>（1）「西川ブランド」のマーケティング展開<br>・カヌーセンター及びエリア上流域（観光立寄施設、宿泊飲食店等）への誘客に向けた一体的なプロモーション<br>・魅力アップのための冬季利活用を含むアクティビティ群（ワカサギ釣り、テントサウナ等）の造成<br>（2）スポーツ＊産業のシナジー創出<br>・精通する民間企業と連携した地場産品アウトドア用品の開発・次年度実証<br><br>③国際基準の競技環境の確立と「外貨」の獲得<br>国際大会等の大規模な大会やナショナルチームの合宿を定期的に受け入れる体制により、カヌーレーン等の恒久設置化を循環進ポイントとして強調しながら、長期滞在者の域内商品（飲食小売店等）への来訪を加速する。<br>（1）競技インフラの高度化<br>・大会用（イベント用を含む）、監視艇の基準対応に係る点検等<br>（2）戦略的な大会・合宿誘致<br>・エリア誘致と同時に、つながりを活かしてマザーア用け大会の開催<br>・大規模大会と同時に開催する付帯誘客イベントの開催<br>・国際大会等関係機関へのトップセールス再訪<br><br>④次世代の担い手育成と「共助」の社会実装<br>指導者やプロガイドなどの安全面に配慮した運営スタッフの育成を継続し、町内の雇用創出の拡大につなげる。合わせて、イベントや体験プログラム等のリピーター層を中心に、関係人口として運動させ、地場産業の担い手を確保する。<br>（1）地場産業を支える人材の養成<br>・競技指導者やプロ＊ティ＊ィ＊ィガイドの業請研修<br>・エリア全域に係る大会やアクティビティ等開催時の安全装備貸出し<br>（2）「つなぐ課」による共助のマッチング<br>・町の関係人口（ふるさと住民）と地場産業の課題解決を図るためのマッチング<br>・マッチング事業としての山菜及び伝統工芸等の活在プログラム実施<br><br>⑤地場産業の付加価値向上と販路拡大（「西川ブランド」のマーケティング展開と環境整備）<br>・冬季アクティビティ用装備（スノーシュー等）の購入<br>・新たな体験型コンテンツとなるワカサ＊ハウスの設置等<br><br>⑥国際基準の競技環境の確立と「外貨」の獲得（国際基準対応・競技インフラの高度化）<br>・多言語化を含むエリア誘導等サイン（サイネージ）看板の製作等<br>・国際基準への対応に係る更新費（カヌーレーンの設置等事業） | 西川町 | ①町内観光消費額の増加（推計） | 百万円 | 243.00 | | 53,587,000 | 26,793,500 | 令和9年4月 | 令和10年3月 | |
| | | | | | | ②カヌーセンターにおける地場産品（食・材）の売上額 | 万円 | 112.00 | | | | | | |
| | | | | | | ③大会・合宿誘致に伴う延べ宿泊者数 | 人泊 | 440.00 | | | | | | |
| | | | | | | ④エリア拠点施設の年間延べ利用者数 | 人 | 11,250.00 | | | | | | |
| | | | | | | ⑤地場産業維持に資する「共助」マッチング件数 | 件 | 3.00 | | | | | | |
| | | | | | | ⑥民間主催アクティビティ・イベント数 | 事業 | 2.00 | | | | | | |

| 所管課 | タイプ名 | 事業期間 | 事業（実施計画書） | | 実施主体 | 重要業績評価指標(KPI) | | | | 交付対象事業費<br>※予定 | 交付金充当額<br>※予定 | 事業開始年月 | 事業完了年月 | 効果検証結果<br>（KPI達成状況に応じた今後の対応等） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 概要 | 実施内容 | | 項目 | 単位 | 目標値 | 実績値 | | | | | |
| 観光課 | 地域未来推進型 | 令和10年度 | カヌーセンターを拠点とする環境整備や、アクティビティやツアー、地場産品開発を実施したことで、インバウンドを含む長期滞在者が増加。さらに、町内事業者が関係人口タイアップすることで、域内の雇用が準備。地場産業の担い手不足の解消につながることなどが「稼げるプラットフォーム」をつくり上げる。最終的には、関係する民間事業者の役是に向けた動き も慎重さが、持続可能な経済効果の高い、付加価値の高い地域の魅力を提供できる運営を確実なものにしていく。 | ①地域資源を活かした拠点「月山湖」エリアの観光整備<br>「月山湖」エリア全体の基本構想等を慎重に慎し進めるとともに、リーディング事業としてのアクティビティや体験型コンテンツへの誘客の具体化を図る。また、検証結果等に基づき、長期滞在に向けた地場産品メニュー＊ ＊ ＊ 